

2025年2月21日

各 位

会 社 名 東海リース株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 塚本 博亮  
 (コード: 9761、東証スタンダード)  
 問合せ先 取締役管理本部長 大西 泰史  
 (TEL. 06-6352-0001)

(訂正)「2022年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2021年7月30日に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせします。

## 記

## 1. 訂正の理由

当社が本日2025年2月21日に別途公表しております「四半期連結財務諸表に対して公認会計士等による期中レビューを受けた2025年3月期第3四半期決算短信の開示が四半期末後45日を超えることに関するお知らせ」にてお知らせしている内容に基づいて、「2022年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」におきまして記載内容の一部に誤りがありましたので、提出済みの決算短信の訂正を行うものであります。

## 2. 訂正の内容

訂正の箇所には下線を付して表示しております。

## 【訂正前】

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	4,086	7.8	84	△21.2	88	△15.8	126	145.5
2021年3月期第1四半期	3,790	22.4	107	—	104	—	51	—

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 173百万円 ( —%) 2021年3月期第1四半期 10百万円 ( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2022年3月期第1四半期	円 銭 36.67	円 銭 —
2021年3月期第1四半期	14.96	—

## 【訂正後】

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	4,086	7.8	84	△21.2	88	△15.8	12	△76.6
2021年3月期第1四半期	3,790	22.4	107	—	104	—	51	—

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 138百万円 ( —%) 2021年3月期第1四半期 10百万円 ( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2022年3月期第1四半期	円 銭 3.49	円 銭 —
2021年3月期第1四半期	14.96	—

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### 【訂正前】

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の普及が徐々に進んでおりますが、感染再拡大により企業活動の活動制限が長期化し、先行きが依然として不透明な状況が続いております。

仮設建物リース業界におきましては、民間需要において設備投資に対する慎重姿勢が見られるなど、予断を許さない状況にあります。

このような状況のなか、当社グループは一層のお得意先様満足を獲得すべく安全衛生管理の徹底を図るとともに、外注工事のリース商品化を継続推進しております。

以上の結果、売上高は4,086百万円（前年同四半期比7.8%増）となりました。損益面につきましては、民間需要における受注単価の下落などが利益を圧迫し、営業利益は84百万円（前年同四半期比21.2%減）、経常利益は88百万円（前年同四半期比15.8%減）、特別利益に連結子会社である榕東活動房股份有限公司（中国福建省福州市）の有償減資に伴う為替差益など114百万円、そして法人税等74百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は126百万円（前年同四半期比145.5%増）となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。詳細に関してはP.7（3）四半期連結財務諸表に関する注記（会計方針の変更）に記載しております。

また、当社グループは従来「日本」および「中国」の2つを報告セグメントとしてまいりましたが、当連結会計年度より「仮設建物リース業」の単一セグメントに変更しております。

この変更は、中国国内でのリース事業の撤退に伴い、「中国」の量的な重要性が乏しくなったためこれらを統合しました。この変更により、セグメント情報の記載を省略しております。

#### 【訂正後】

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の普及が徐々に進んでおりますが、感染再拡大により企業活動の活動制限が長期化し、先行きが依然として不透明な状況が続いております。

仮設建物リース業界におきましては、民間需要において設備投資に対する慎重姿勢が見られるなど、予断を許さない状況にあります。

このような状況のなか、当社グループは一層のお得意先様満足を獲得すべく安全衛生管理の徹底を図るとともに、外注工事のリース商品化を継続推進しております。

以上の結果、売上高は4,086百万円（前年同四半期比7.8%増）となりました。損益面につきましては、民間需要における受注単価の下落などが利益を圧迫し、営業利益は84百万円（前年同四半期比21.2%減）、経常利益は88百万円（前年同四半期比15.8%減）、そして法人税等74百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は12百万円（前年同四半期比76.6%減）となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。詳細に関してはP.7（3）四半期連結財務諸表に関する注記（会計方針の変更）に記載しております。

また、当社グループは従来「日本」および「中国」の2つを報告セグメントとしてまいりましたが、当連結会計年度より「仮設建物リース業」の単一セグメントに変更しております。

この変更は、中国国内でのリース事業の撤退に伴い、「中国」の量的な重要性が乏しくなったためこれらを統合しました。この変更により、セグメント情報の記載を省略しております。

## 2. 四半期連結財務諸表および主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,032,668	8,032,668
資本剰余金	5,732,361	5,732,361
利益剰余金	1,329,109	<u>1,278,145</u>
自己株式	△83,915	△83,944
株主資本合計	15,010,224	<u>14,959,231</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,083	51,248
為替換算調整勘定	72,693	<u>80,907</u>
退職給付に係る調整累計額	57,982	52,634
その他の包括利益累計額合計	185,759	<u>184,789</u>
非支配株主持分	227,767	130,414
純資産合計	15,423,751	15,274,435
負債純資産合計	36,588,973	31,743,050

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,032,668	8,032,668
資本剰余金	5,732,361	5,732,361
利益剰余金	1,329,109	<u>1,163,816</u>
自己株式	△83,915	△83,944
株主資本合計	15,010,224	<u>14,844,903</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,083	51,248
為替換算調整勘定	72,693	<u>195,235</u>
退職給付に係る調整累計額	57,982	52,634
その他の包括利益累計額合計	185,759	<u>299,117</u>
非支配株主持分	227,767	130,414
純資産合計	15,423,751	15,274,435
負債純資産合計	36,588,973	31,743,050

## (2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

## 【訂正前】

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	-	15
為替差益	-	<u>114,328</u>
特別利益合計	-	<u>114,344</u>
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	1,918	674
固定資産売却損	183	79
特別損失合計	2,102	753
税金等調整前四半期純利益	102,722	<u>201,851</u>
法人税、住民税及び事業税	38,202	62,202
法人税等調整額	11,439	12,046
法人税等合計	49,641	74,248
四半期純利益	53,080	<u>127,602</u>
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,620	1,253
親会社株主に帰属する四半期純利益	51,460	<u>126,349</u>

## 【訂正後】

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	-	15
特別利益合計	-	<u>15</u>
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	1,918	674
固定資産売却損	183	79
特別損失合計	2,102	753
税金等調整前四半期純利益	102,722	<u>87,522</u>
法人税、住民税及び事業税	38,202	62,202
法人税等調整額	11,439	12,046
法人税等合計	49,641	74,248
四半期純利益	53,080	<u>13,273</u>
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,620	1,253
親会社株主に帰属する四半期純利益	51,460	<u>12,020</u>

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

## 【訂正前】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
四半期純利益	53,080	127,602
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,047	△3,836
為替換算調整勘定	△46,839	54,670
退職給付に係る調整額	△300	△5,348
その他の包括利益合計	△42,092	45,486
四半期包括利益	10,988	173,088
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,309	125,379
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,320	47,709

## 【訂正後】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
四半期純利益	53,080	13,273
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,047	△3,836
為替換算調整勘定	△46,839	134,086
退職給付に係る調整額	△300	△5,348
その他の包括利益合計	△42,092	124,902
四半期包括利益	10,988	138,176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,309	125,379
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,320	12,796